

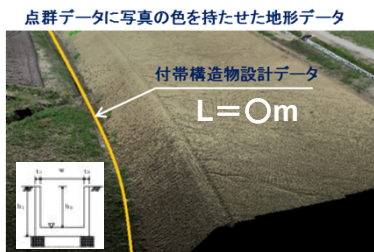
○ ICT活用 土工と合わせて3D設計データを作成し、付帯構造物の施工管理に活用。

①ICT土工の 測量



短時間で施工箇所
の3次元測量を実施

②土工と合わせた設 計・施工計画



事前測量結果とそれぞれの
設計を重畳

③施工管理、出来高、出 来形管理の効率化



土工と付帯構造物それぞれに
利用可能な3Dデータによる出
来高、出来形管理

○ TS等光波を用いた出来形管理
従来規格値及び測定項目を使用

④検査の効率化



3Dデータによる
検査で効率化

⑤維持管理の初期 値データとして活用



維持管理にて構造物(管
理対象)の設置位置把握



従来施工

トータルステーション等

丁張り+水系+コンベックス

帳票作成・書面検査

□ICT付帯構造物設置工に必要な主要な基準類一覧

| | 文書名 | 新/改 | 概要 |
|------|-----------------------------------|-----|---|
| 再掲 | 「土木工事施工管理基準(案)(出来形管理基準及び規格値)」 | 改 | ・付帯構造物設置工の測定基準の測定手法にTS等光波方式を追加 |
| 9 | TS等光波方式を用いた出来形管理の監督・検査要領(護岸工編)(案) | 新 | http://www.mlit.go.jp/tec/sekisan/sekou.html TS等光波方式を用いた出来形管理を受注者が行う場合の手法や発注者への提出書類のルールを規定 |
| 10 | TS等光波方式を用いた出来形管理要領(護岸工編)(案) | 新 | (※)出来形管理要領:受注者向け、監督検査要領:発注者向け |
| 11 | 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)」 | 改 | http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei_constplan_tk_000031.html ■文書概要 |
| 12 | 「TS等光波方式を用いた出来形管理の監督・検査要領(舗装工事編)」 | 改 | 土工における幅員と基準高の計測、舗装工事での、路盤工以下の厚さと表層以下各層の幅員の計測に施工管理データ搭載TSを用いる際に、機器の性能や発注者への提出書類のルールを規定するもの ■改定概要 TS等光波方式による出来形管理の延長の算出において、延長の算出上支障がある場合は、監督職員と協議の上、従来手法で計測しても良いこと等を規定。 (※)出来形管理要領:受注者向け、監督検査要領:発注者向け |
| 再掲 | 「ICTの全面的な活用の実施方針」 | 改 | http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei_constplan_tk_000031.html ICT活用工事(付帯構造物設置工)としての要求事項等を記載。 |
| 積算基準 | 「ICT活用工事(付帯構造物設置工)積算要領」 | 新 | http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei_constplan_tk_000031.html ICT付帯構造物設置工を実施するために必要な3次元設計データ作成にかかる費用を適正に計上することを規定。 |